

民間活力導入に向けたサウンディング型市場調査質疑について

泉北6区先端緑地 質問・回答

整理番号	質問	回答
1	水質検査などの実績(回数や日時)、水質検査データなどございましたらご教示ください。 渡り鳥や野鳥が干潟に飛来し、糞尿などにより干潟の水質汚染等を懸念しています。	大阪港湾局では干潟での水質検査は実施していません。ただし、本干潟はヒューム管で海と繋がっており海水が行き来できるような構造となっています。よって干潟の水質については近傍の海域の水質が記載されている「大阪府環境農林水産部環境管理室環境保全課環境監視グループ」のホームページを参考にいただければと思います。
2	干潟には給排水設備はありますか。もし設備があるなら干潟の保全や他、活用方法をご教示ください。	整理番号1でお示しましたように、本干潟は、干潟としての機能を良好に保てるようヒューム管で海水が行き来できるような構造としており、給排水設備等による保全等は考えていません。
3	・本緑地で、鳥インフルエンザに感染した野鳥はいましたか。 ・{鳥}→{鳥}、{鳥}→{人}への感染対策は、何か実施されていますか。	鳥インフルエンザの感染対策等について、港湾局では所管していません。詳しくは「大阪府健康医療部保健医療室感染症対策課防疫グループ」のホームページを参考にいただければと思います。
4	干潟の環境保全のために、実施していることはありますか。	人が立ち入らないように立ち入防止柵を設置するとともに、年1回の除草作業を実施しています。
5	敷地内での駐車場の設置は可能でしょうか？	基本的に可能です。ただし、本緑地は国の補助金を活用しており、切土、盛土など形状を大きく変更する場合は国との協議が必要です。
6	敷地内の土の掘削はどの程度可能でしょうか？	整理番号5でお示しましたように形状を大きく変更する場合は国との協議が必要です。
7	敷地内の24時間利用は可能でしょうか？	現在、泉北6区先端エリアでは、暴走族やゴミの不法投棄防止を目的に泉大津大橋の夜間通行止め(20時～5時)を行っております。ただし、24時間営業等、緑地の利用形態に合わせて夜間の利用もできるよう調整することは可能です。
8	外海での釣り等アクティビティは可能でしょうか？	現状の施設は海釣り等を想定した安全対策は施されていません。どのような施設をお考えかご提案いただければ協議していきたいと考えています。
9	実施要項に記載されているインフラ施設について「東側道路」との記載がありますが、具体的にどこの部分でしょうか？	「インフラ施設位置図」を参照願います。 なお、詳細な位置等については各関係機関にお問合せ下さい。
10	敷地内に樹木を植栽することは可能でしょうか？	基本的に可能です。ただし、外来種の種子の飛散が近隣施設(海外へ輸出する貨物等)に悪影響を及ぼす恐れがありますので樹種については協議が必要です。
11	転落防止柵等の安全対策施設の設置について、事業者側でしなければならないことなどはありますでしょうか？	当該緑地への民間進出に転落防止柵等の安全対策施設の整備を望まれる場合は今後の協議事項とさせていただきます。